

原発再稼働問題

高浜1・2号機、美浜3号機再稼働に地元同意

県会自民党難癖を付ける怪 嶺南県議よ主導権を握れ!

東京電力福島第一原発事故後、原発停止の穴埋めはLNGや石炭を使う火力発電で賄い一気に全体の76%に拡大する一方、菅首相は2050年の脱炭素化実現を宣言。

関西電力の筆頭株主である大阪市(6828万株7.64%)、5番目の株主神戸市(2735万株3.06%)は京都、大阪、兵庫、和歌山県民と共に電力消費地も一丸となって中間貯蔵施設建設の立地場所を解決する問題であり、高浜、おおい、美浜町民に甘

えてはならない。

また福井県の県会と理事者は国に問題提言するだけでなく、7基が稼働することで脱炭素の恩恵を受ける関西経済圏に使用済み核燃料中間貯蔵施設立地に向け苦言と問題提示を立地自治体としてなぜ言わないのか。福井県として弱腰にならず発信すべきだ。

第二の森山氏のような物言える人物が現れることを期待せずにはいられない。

関西電力より供給を受ける関西経済圏と大株主である大

阪府は、関西電力と共に電力

供給地での中間貯蔵施設立地に心血を注ぎ、クリーンエネルギーとして発電を続ける本県高浜町、おおい町、美浜町の苦悩をしっかりと受け止め、貯まり続ける使用済み核燃料の中間貯蔵施設をどこにするか共に向き合い解決せねばならない問題である。

美浜、おおい、高浜町議会と町長は「今度こそは23年度未までの約束を是が非でも約束を守らなければ即7基の原発を停止する」と、強い姿勢



関西電力高浜原子力発電所

で関西電力に進言しよう。